

歴代会長

初代 熊澤 宗一 (大正14年～昭和43年)
 二代 荒井 千代平 (昭和43年～昭和45年)
 三代 佐藤 九十九 (昭和45年～昭和46年)
 四代 北島 鋏吉 (昭和46年～昭和47年)
 五代 細野 たいじ (昭和47年～平成元年)
 六代 小島 義三郎 (平成元年～平成 5年)

七代 今野 三重雄 (平成 5年～平成 7年)
 八代 古屋 利一 (平成 7年～平成17年)
 九代 松丸 勲夫 (平成17年～平成19年)
 十代 櫻井 重紀 (平成19年～平成24年)
 十一代 山田 晃 (平成24年～)

松が丘片山町会の由来

松が丘片山町会は、中野区の北東部に位置し、東に東京都の名勝にも指定されている「哲学堂公園」があり、南は上高田・新井の大地に接し、北西は半島状の丘陵になって北に突出し、その下の妙正寺川で半円状に囲まれた地域にあります。江戸時代初期より片山村と云われていました。大正14年に初代会長の熊澤宗一氏が「片山行司会」を創立され、昭和2年に「片山会」に、戦後の組織改編を経て、昭和38年の町名変更の際、この「片山」の大地に松林が多かったことより、住民の意見も踏まえて町名「松が丘」が誕生し、町会名も「松が丘片山」になりました。

この10年を振り返って

この10年の大きなトピックとしては平成26年の中野通り片山橋橋げたの壁画完成と90周年記念行事催行があります。

中野通り片山橋橋げたについては、落書きが絶えず、町会役員での落書き清掃が大きな負担となっていました。その解決策として、町会が発案者となり、中野区、野方警察署、野方防犯協会の全面的な協力のもと、第五中学校の美術部の生徒さんが夢のある明るい壁画を描いてくださいました。壁画が完成して以来、落書きは無く、こうした町会の活動も町を明るくするうえで必要なのだと考えます。町内の名所としても、氏神である松が丘北野神社に加え、また一つ自慢できるものが増えました。

90周年記念行事としては、来賓の皆様をお招きしての式典、町会員が集まっての祝う会、記念誌の発行、記念樹として北野神社境内に「枝垂れ桜」を植えました。

幸い、この土地にも若いご夫婦やお子様たちが増えてきています。2年に1度の松が丘北野神社の例大祭、夏の恒例の盆踊り大会、正月の福祉餅つき大会、防災訓練等、町会会館横の北野神社境内は大勢の住民とそのお子様たちで賑わいます。

特に、ここ数年で、町会青年部の活動者数が著しく増え、新しいアイデアで行事の幅も広がってきました。

この地にお住いの皆さんにとって、この松が丘片山の地が「ふるさと」に感じていただけるよう、町会として、これからも、緑の木々の多い清潔な町並みを維持するとともに、安全・安心で住みやすい町づくりに努力していきたいと思えます。

